

## (9) 環 境 局

<b>事務事業名 浄化槽管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>22,726</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 22,726
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 河川等の水質保全の観点から、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、浄化槽による生活排水の適正処理を推進します。		財政局長	22,726
		市長	22,726
		査定区分	A
		前年度予算額	20,833
		増減	1,893
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 環境美化推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>138,735</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 188,475
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき環境美化重点区域及び路上喫煙禁止区域に指定した駅周辺区域の路上喫煙、ポイ捨ての防止を図るため、より一層の広報・啓発活動を行います。 また、環境美化に対する市民意識の一層の向上を図るため、ポイ捨て防止対策及び市民参加による清掃活動を継続的に実施します。		財政局長	138,735
		市長	138,735
		査定区分	C
		前年度予算額	82,498
		増減	56,237
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>81,999</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 102,037
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの発生抑制とリサイクルを推進するため、社会情勢や市民ニーズに即した効果的な施策を講じるとともに、その重要性を広く市民や事業者へ周知することにより「めぐるまち（循環型都市）さいたま」を創造します。		財政局長	81,999
		市長	81,999
		査定区分	B
		前年度予算額	84,812
		増減	△ 2,813
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>40,409</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 40,400
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの発生抑制とリサイクルを推進するため、社会情勢や市民ニーズに即した効果的な施策を講じるとともに、その重要性を広く市民や事業者へ周知することにより「めぐるまち（循環型都市）さいたま」を創造します。		財政局長	40,409
		市長	40,409
		査定区分	A
		前年度予算額	38,894
		増減	1,515
査定の考え方	臨時職員賃金の改定を踏まえ、所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 安全衛生推進事業（西清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>759</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 759	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 759	
			市長 759	
			査定区分	A
			前年度予算額	773
			増減	△ 14
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（東清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>825</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 825	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 825	
			市長 825	
			査定区分	A
			前年度予算額	823
			増減	2
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（大崎清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>823</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 0	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 0	
			市長 0	
			査定区分	A
			前年度予算額	0
			増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（西部環境センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,597</b>	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 1,597	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 1,597	
			市長 1,597	
			査定区分	A
			前年度予算額	1,812
			増減	△ 215
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 安全衛生推進事業（東部環境センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>2,045</b>	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 2,045	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 2,045	
			市長 2,045	
			査定区分	A
			前年度予算額	1,383
			増減	662
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）</b>		<b>予算額</b>	<b>760</b>	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 1,583	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 1,583	
			市長 1,583	
			査定区分	A
			前年度予算額	1,368
			増減	△ 608
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>103</b>	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 103	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、定期的に開催する職員安全衛生委員会へ参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 103	
			市長 103	
			査定区分	A
			前年度予算額	99
			増減	4
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）</b>		<b>予算額</b>	<b>116</b>	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 137	要求 116	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、安全衛生推進委員会を定期的に開催するとともに、本庁舎等で実施している職員健康相談・保健指導の案内、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。			財政局長 116	
			市長 116	
			査定区分	A
			前年度予算額	209
			増減	△ 93
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）</b>		<b>予算額 220</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書 P. 137
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 収集委託業者に対する業務指導や家庭吸込下水設置者への機能維持に関する適切な指導、啓発を行います。また、緊急時には収集業務を行います。		要求 220
		財政局長 220
		市長 220
		査定区分 A
		前年度予算額 393 増減 △ 173
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（クリーンセンター西堀）</b>		<b>予算額 209</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書 P. 137
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 収集委託業者に対する業務指導や家庭吸込下水設置者への機能維持に関する適切な指導、啓発を行います。また、緊急時には収集業務を行います。		要求 209
		財政局長 209
		市長 209
		査定区分 A
		前年度予算額 585 増減 △ 376
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 一般廃棄物収集運搬処分事業</b>		<b>予算額 3,129,775</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書 P. 139
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理実施計画に基づき、一般家庭から排出される一般廃棄物（可燃物・不燃物等）の適正な収集・運搬・処分業務を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。		要求 3,129,775
		財政局長 3,129,775
		市長 3,129,775
		査定区分 A
		前年度予算額 3,135,578 増減 △ 5,803
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 西清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額 59,396</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書 P. 139
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		要求 62,643
		財政局長 59,396
		市長 59,396
		査定区分 B
		前年度予算額 90,693 増減 △ 31,297
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 東清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額 55,357</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 55,357
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長 55,357
		市長 55,357
		査定区分 A
		前年度予算額 81,908
		増減 △ 26,551
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 大崎清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額 32,585</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 32,585
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長 32,585
		市長 32,585
		査定区分 A
		前年度予算額 37,751
		増減 △ 5,166
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 (仮称) 新清掃事務所整備事業</b>		<b>予算額 61,708</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 65,708
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境施設の統合・整理を進め、ごみ処理体制の効率化を推進する必要があります。このため、大崎清掃事務所と東清掃事務所を統合した(仮称)新清掃事務所を、クリーンセンター大崎第一工場跡地に建設し、現在の3清掃事務所体制から東西2清掃事務所体制に移行するため、設計業務を実施します。		財政局長 61,708
		市長 61,708
		査定区分 B
		前年度予算額 0
		増減 皆増
査定の考え方	必要経費を精査し、所要額を計上しました。	
<b>事務事業名 最終処分場維持管理事業</b>		<b>予算額 304,554</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 316,095
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境広場及びうらわフェニックスの2か所の最終処分場で、本市の焼却施設から排出された焼却灰等の一般廃棄物を安全かつ衛生的に埋立処分します。 また、環境広場及びうらわフェニックスの最終処分場及び、高木第二、間宮の埋立完了地については、埋立地から排出される浸出水を浸出水処理施設で適正に処理します。その他、施設の維持管理等を行います。		財政局長 304,554
		市長 304,554
		査定区分 B
		前年度予算額 228,212
		増減 76,342
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



<b>事務事業名 旧環境センター管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,805,458</b>	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 139	要求 1,815,523	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> クリーンセンター大崎第一工場の解体及び、旧岩槻環境センター、クリーンセンターと野跡地など、一般廃棄物処理施設閉鎖後の管理を行います。			財政局長 1,815,020	
			市長 1,815,020	
			査定区分	B
			前年度予算額	677,917
			増減	1,127,541
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
<b>事務事業名 桜環境センター運営管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,934,185</b>	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 139	要求 1,934,185	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 高効率で熱回収し発電等を行う熱回収施設、資源物を再資源化するリサイクルセンターのほか、環境啓発施設及び余熱体験施設を有する管理棟の維持管理運営を行います。			財政局長 1,934,185	
			市長 1,934,185	
			査定区分	A
			前年度予算額	1,878,959
			増減	55,226
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 西部環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,480,869</b>	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 139	要求 1,642,157	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理及び焼却灰の溶融処理を適正に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。			財政局長 1,480,869	
			市長 1,480,869	
			査定区分	B
			前年度予算額	1,725,091
			増減	△ 244,222
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。			
<b>事務事業名 西部環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>127,773</b>	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 139	要求 127,773	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた溶融スラグの有効利用を進めるほか、溶融施設定期整備による休炉中は焼却灰を桜環境センターに運搬し、資源化する等の再資源化処理を行います。			財政局長 127,773	
			市長 127,773	
			査定区分	A
			前年度予算額	133,379
			増減	△ 5,606
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 東部環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額 912,467</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 954,776
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理を適正に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長 912,745
		市長 912,745
		査定区分 B
		前年度予算額 919,497
		増減 $\Delta$ 7,030
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
<b>事務事業名 東部環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額 298,461</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 298,461
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰等をセメント等の原料として資源化する等の再資源化処理を行います。		財政局長 298,461
		市長 298,461
		査定区分 A
		前年度予算額 321,381
		増減 $\Delta$ 22,920
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 クリーンセンター大崎維持管理事業</b>		<b>予算額 1,291,231</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 1,390,953
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理を適正に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長 1,291,231
		市長 1,291,231
		査定区分 B
		前年度予算額 1,255,533
		増減 35,698
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
<b>事務事業名 クリーンセンター大崎残渣処分事業</b>		<b>予算額 304,166</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費 予算書P. 139	要求 304,166
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰等をセメント等の原料として資源化する等の再資源化処理を行います。		財政局長 304,166
		市長 304,166
		査定区分 A
		前年度予算額 325,212
		増減 $\Delta$ 21,046
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



<b>事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設管理課）</b>		<b>予算額</b>	<b>15,717</b>	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 139	要求 15,717	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。			財政局長 15,717	
			市長 15,717	
			査定区分	A
			前年度予算額	15,776
			増減	△ 59
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設整備課）</b>		<b>予算額</b>	<b>147,193</b>	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設整備課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 139	要求 147,193	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。			財政局長 147,193	
			市長 147,193	
			査定区分	A
			前年度予算額	14,798
			増減	132,395
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 し尿処理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>392,372</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 139	要求 392,652	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般家庭等のし尿収集運搬及び処理業務を行います。			財政局長 392,661	
			市長 392,661	
			査定区分	A
			前年度予算額	389,481
			増減	2,891
査定の考え方	臨時職員賃金の改定を踏まえ、所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 大宮南部浄化センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>266,546</b>	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕		
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 139	要求 269,219	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適正な水質にして河川に放流します。 また、センターに付属する環境学習施設を管理、運営します。			財政局長 266,546	
			市長 266,546	
			査定区分	B
			前年度予算額	259,148
			増減	7,398
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 クリーンセンター西堀維持管理事業</b>		<b>予算額 112,374</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費 予算書P. 139	要求 113,382
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適正な水質にして河川に放流します。		財政局長 112,374
		市長 112,374
		査定区分 B
		前年度予算額 103,609 増減 8,765
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
<b>事務事業名 リサイクル推進事業</b>		<b>予算額 85,781</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 141	要求 85,772
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 循環型社会構築に向けたごみの減量化及び再生資源の利用促進に関する事業活動を推進します。		財政局長 85,781
		市長 85,781
		査定区分 A
		前年度予算額 85,586 増減 195
査定の考え方	臨時職員賃金の改定を踏まえ、所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 資源分別収集運搬処理事業</b>		<b>予算額 2,074,533</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 141	要求 2,074,533
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般家庭から分別排出された資源物（びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維など）のリサイクルを促進するため、分別収集運搬業務と中間処理及び再資源化処分業務を行います。		財政局長 2,074,533
		市長 2,074,533
		査定区分 A
		前年度予算額 2,080,810 増減 △ 6,277
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 リサイクル基金活用事業</b>		<b>予算額 70,529</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 141	要求 70,529
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長 70,529
		市長 70,529
		査定区分 A
		前年度予算額 71,724 増減 △ 1,195
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 東部リサイクルセンター維持管理事業</b>		<b>予算額 164,704</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 141	要求 164,704
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内の家庭から分別排出された資源物のうち、缶類、びん類をそれぞれ選別処理して再資源化し、回収資源の還元によるごみの減量化を図ります。また、家庭で不要になった家具類についてリサイクル可能品を回収し、リサイクル活動の推進を図ります。		財政局長 164,704
		市長 164,704
		査定区分 A
		前年度予算額 167,319
		増減 $\Delta$ 2,615
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備事業（環境施設管理課）</b>		<b>予算額 12,917</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 141	要求 13,843
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負担の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設を整備します。		財政局長 12,917
		市長 12,917
		査定区分 B
		前年度予算額 1,179
		増減 11,738
査定の考え方	必要経費を精査し、所要額を計上しました。	
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備事業（環境施設整備課）</b>		<b>予算額 156,471</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設整備課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 141	要求 174,173
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負担の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設を整備します。		財政局長 156,471
		市長 156,471
		査定区分 B
		前年度予算額 40,059
		増減 116,412
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備基金積立金</b>		<b>予算額 13</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 141	要求 13
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積立てを行います。		財政局長 13
		市長 13
		査定区分 A
		前年度予算額 13
		増減 0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業</b>		<b>予算額 13,758</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書 P. 141
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地元からの要望に基づき、クリーンセンター大崎周辺道路の拡幅整備を行います。		要求 55,856
		財政局長 26,194
		市長 26,194
		査定区分 D
		前年度予算額 0
増減 皆増		
査定の考え方	実施時期等を精査し、一部予算化を見送りました。	
<b>事務事業名 西部環境センター周辺環境整備事業</b>		<b>予算額 857</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書 P. 141
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地元からの要望に基づき、搬入道路の拡幅整備を行います。		要求 857
		財政局長 857
		市長 857
		査定区分 A
		前年度予算額 843
増減 14		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 環境活動推進事業</b>		<b>予算額 1,694</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書 P. 143
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 複雑・多様化する環境問題を解決し、持続可能な都市の実現に向け、環境月間等における啓発事業、環境保全標語・ポスター作品コンクール、さいたまこどもエコ検定等の環境教育・学習事業を実施します。また、「ネットワーク型環境教育拠点施設@さいたまCITY」を拡充することにより、多くの人が環境への関心を持つ機会を提供します。		要求 1,739
		財政局長 1,739
		市長 1,739
		査定区分 A
		前年度予算額 1,756
増減 △ 62		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 空き家等対策事業</b>		<b>予算額 3,340</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書 P. 143
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 今後、増加が懸念される空き家について、管理不全な状態にならないための対策を講じるとともに、管理不全な状態からの改善を図るため、所有者等に対し適正な管理のために必要な助言、指導等を行います。 また、「さいたま市空き家等対策計画」に基づき、空き家の発生予防や利活用等に取り組むなど、総合的かつ計画的な空き家等対策を推進します。		要求 3,340
		財政局長 3,340
		市長 3,340
		査定区分 A
		前年度予算額 2,258
増減 1,082		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 環境政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>28,733</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 143	要求 28,780
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境の保全及び創造に関する施策を推進するため、環境基本条例に基づく環境分野の総合計画である環境基本計画の進行管理を行います。環境基本計画に掲げる「望ましい環境像」の実現に向け、市民、事業者、学校、行政などが連携し、情報交換と交流の場、環境教育・学習の場を創出します。		財政局長	28,780
		市長	28,780
		査定区分	A
		前年度予算額	13,873
		増減	14,860
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 地球温暖化対策事業</b>		<b>予算額</b>	<b>116,660</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 143	要求 180,315
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地球温暖化対策として、温室効果ガス排出量を削減するため、市民・事業者・行政の連携により、再生可能エネルギー等の利用を促進するとともに、省エネルギーの推進を図ります。		財政局長	173,005
		市長	173,005
		査定区分	B
		前年度予算額	124,974
		増減	△ 8,314
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 自然保護事業</b>		<b>予算額</b>	<b>3,471</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 143	要求 3,471
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 様々な生きものが生息する自然環境や、市民の安心・安全、快適な生活環境を保全するため、特定外来生物及び有害鳥獣の防除、管理不全な空き地の解消に向けた対策を実施します。		財政局長	3,471
		市長	3,471
		査定区分	A
		前年度予算額	3,757
		増減	△ 286
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 環境監視事業</b>		<b>予算額</b>	<b>120,784</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 143	要求 120,784
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 大気、水質等の市内の環境を監視するとともに、公害等の発生源を規制することにより、市民の良好な生活環境を確保します。		財政局長	120,784
		市長	120,784
		査定区分	A
		前年度予算額	99,275
		増減	21,509
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



<b>事務事業名 環境保全政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>8,527</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 143	要求 8,527
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。		財政局長	8,527
		市長	8,527
		査定区分	A
		前年度予算額	13,370
		増減	△ 4,843
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 環境未来都市推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>81,705</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 143	要求 92,908
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 運輸部門からの二酸化炭素排出削減対策として、電気自動車（EV）普及施策「E-KIZUNA Project」等を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業」と連携した取組を実施し、EVや燃料電池自動車（FCV）、天然ガス自動車（NGV）等の次世代自動車の普及を促進します。		財政局長	81,705
		市長	81,705
		査定区分	B
		前年度予算額	63,673
		増減	18,032
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>188,273</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 143	要求 275,560
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 国からの地域活性化総合特区として指定を受けた「次世代自動車・スマートエネルギー特区（第2期）」を活用し、「スマートホーム・コミュニティの普及」、「ハイパーエネルギーステーションの普及」、「低炭素型パーソナルモビリティの普及」の3つの重点事業を推進・強化し、「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市」の更なる向上を目指します。		財政局長	240,391
		市長	240,391
		査定区分	B
		前年度予算額	164,197
		増減	24,076
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 産業廃棄物対策事業</b>		<b>予算額</b>	<b>144,705</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 143	要求 168,913
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 産業廃棄物の適正処理及び3R（発生抑制、再使用、再生利用）を促進することにより、良好な生活環境を維持するとともに、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を推進します。		財政局長	144,705
		市長	144,705
		査定区分	B
		前年度予算額	240,593
		増減	△ 95,888
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。